学区・地区婦人会から 令和8年の抱負、意気込み

新年を迎え令和八年の活動へ向け、学区・地区の婦人会から抱負・意気込みを寄せていただきました。

■弘西・岸本伸子
副会長三名、支部長二十六名は「和を以て貴しとなす」のごとく婦人会活動を通じて、先輩・現役・若い子育て世代を繋ぐ役目、それぞれの行事から「住んでみたい町、弘西」今年も引き続き婦人会員はその一助になるべく心がけます。

■清輝・倉田由紀子
本年は午の年、みんなで元気に頑張りたいと思います。飛躍の年になればと思います。よろしくお願いいたします。

■鹿田・林祥子
令和八年度は、学区内の各種団体とより力を合わせて行きたいと思っております。婦人会内では、昨年度同様に楽しく健康に過ごし、会員同士の絆を深めていきます。地域の中でも情報発信を明確にし、いろいろな方と絆を深める事が出来るように活動をしていきたいと思っております。

■大元・田中美年子
婦人会会員減少の中、活動を継続しつつ各種団体と協力しながら次世代に残したい季節の行事、学区の行事に積極的に参加し、世代を超えた交流をめざしたいと思います。「大元学区に住んで良かった」と言われるように・・・

■御野・石原富滋子
婦人会を通して、人と人との繋がりを大切にすることを、会員の皆様方と育てて参りたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

■福浜・戸田淑子
令和七年度の反省点を支部長間で共有し、改善策を講じることから始めます。各町内の連携を密にし、スムーズに情報が伝わる環境を整えること。また、役割分担を決め、個人の負担を軽減することも考えていきたいと思っています。

■平福・菅沼直子
平福婦人会も毎年高齢化し、活動に影響する様になりました。これからは、難しくなると思います。しかし嘆いてばかりもいられません。昨年三回目を迎えた憩いの場は、七十歳以上の地域の方とふれあっていただくために、色々な催し物と手作りのお弁当で、会場がいっぱいになる六十五名の方が参加され楽しく過ごしていただきました。今年も色々工夫しながら地域の方々に喜んでいただけることをやっていきたいと思っています。

■宇野・川﨑美恵子
地域の皆様とのふれあいを大切に、色々な取り組みに積極的に参加協力して必要とされる婦人会として頑張りたいと思います。

■岡南・平井美代子
一昨年立ち上げた各部会を、地域との繋がりを大切にしながら、今年もアイデアと工夫を凝らして楽しく活動していきます。

■福島・香川智恵
令和八年を迎え、新しいことはなかなかできませんが、今までの経験をもとに、地域の会員の皆様のご協力もいただきながら、楽しい婦人会活動ができたらと思います。

■富山・加藤幸代
新しい年になり、本年も仲良く頑張るぞー。極小婦人会ではありますが、五つの部を置き、それぞれに関連した事業をめいっぱい頑張っています。健康に気をつけ、楽しんでやり、思いやりのある婦人会である様、皆様宜しくお願い致します。

■旭操・平松泰江
今年は午年。手綱をしっかり握りしめ、魅力ある婦人会にすべく、全員一丸となり、婦人会活動に勤しんで参りたいと思います。高齢者を見守り、人と人との繋がりを大切にし、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

■西・北川貞子
今年は丙午、力強く前進する馬の勢いのごとく何事もウマくいきますように、人との絆やつながりを大切にして婦人会を盛り上げていきたいと思います。

■三門・田渕和美
地域とのつながりを大切に、他団体の方に協力いただきながら活動の輪を広げていきたいと思います。「敬老会」や子ども達とのふれあいの場である「ひまわり食堂」「むかし遊び」また「防災勉強会」など婦人会役員と婦人会員、地域の皆様と一緒に楽しく頑張りたいと思います。

■竜之口・中塚典子
令和七年度は地域の団体と一緒に活動しました。愛育委員会と学習会、地域交流会とは小学校四十五周年記念バザーで合流。婦人会は和太鼓とバルーンアートのコーナーが人気で賑わいました。令和八年度も地域の方と婦人会役員が楽しんで取り組んでいきたいと思います。

■高島・西田郁子
本年も若い世代の方、地域の方々との交流、絆を大切に笑顔で楽しく健康に気をつけて活動していきたく思います。

■幡多・市圭子
令和八年の干支は丙午です。この年は「情熱的で強い意志を持ちながらも激しさや変化を伴う年」とされています。穏やかで良き年となることを願い、はね馬のように心を躍らせ、新たな一年を進めてまいります。

■雄神・塩見槇子
令和八年度も地域やコミュニティ協議会の各種団体と協力して、地域の活性化に努め、元気な雄神学区にしたいと思います。自ら学び、楽しく活動していける婦人会の輪を広げていきましょう！

■庄内・萩原節子
二〇二六年の午年も明けました。火事とか地震とか防災を考える昨今です。そんな中、私たち婦人会員も、今年も住みよい地域に、郷土の伝統文化や行事を次世代に継承したいと思います。皆様よろしくお願いいたします。

■吉備・坂本宏子
令和八年を迎え、去り行く年月のはやさに、無言で空を見上げると、薄れかけた過去の活動が脳裏を過ぎ去る。これまでの婦人会活動を支え協力していただいた感謝の新年でした。これからは、学区のできる活動を無理なく進めてまいります。

■陵南・大高高子
六十年ぶりの丙午年を迎えました。駿馬の如く、躍動の一年にしたいと思います。会員の皆さまとの絆を深め、和顔愛語（わげんあいご）の精神を忘れないで、地域の方々のお役に立てるよう一つひとつの活動に誠実に取り組んでいきたいです。

■妹尾・森本美智子
今年も会員みんなで手を取り合って、元気いっぱい笑顔いっぱいの一年にしたいと思います。優しく穏やかな馬の瞳のように地域をあたたかく見守ります。健康に留意して無理のないよう賢く頑張りたいと思います。

■足守・金光恵
足守の歴史・文化の伝承と社会の変革に対応していく為の知識を習得しスキルアップを図る事で、地域の人と人との「つながり」を大切にして安心・安全な暮らしが出来る様貢献します。「人間万事塞翁が馬」精神で進んでいきましょう。

■大井・井上節子
婦人会活動も感染症の荒波をどうにか乗り越え、新年度に向けての活力が出てきました。馬の様に駆け抜けはできませんが、ゆったり楽しく活動していきたいです。

■日近・赤木直子
日近地区婦人会は、岩田地区婦人会と共に地域活性化のため、町内会・各種団体の行事に参加し、三世代の交流を大切にしながら活動をおこなっています。今年は飛躍の年、若手を募り今以上に活発な活動を会員と共に行っていきたいと思います。

■福谷・荒木陽子
高齢化が進み会員減少していますが、何事も前向きな気持ちで、地域との繋がりを大切に活動していきたいと思います。思いやりと笑顔の婦人会として女性での目線で防災活動にも取り組んでいきたいと思います。皆で頑張りましょう。

■御津・成廣倫子
旧御津町が岡山市に合併して二十年になります。平成十七年の合併と同時に御津地区婦人会をたちあげ岡山市連合婦人会に入りました。会員の高齢化・減少という課題はありますが、地域との絆を大切に活動して参ります。

■御津南・松本佳代子
今年もみんなで力を合わせて地域のために出来ることを、楽しく笑顔で取り組んでいきたいと思います。

■灘崎・三村久子
地域高齢化が進む中、令和八年度も会員の増員に努め、元気な婦人会をめざしていきたいと思います。地域行事、活動にも参加協力し、地域の力にもなるよう励んでいきたいと思います。

消費の窓【第65回】

お店で買ったものはクーリング・オフできない!?

昨日、店舗で一目見て気に入った洋服があったので購入した。家に帰ってから実際に着てみたところ、どうも似合っていない気がした。値段が高かったので、後悔した。まだ値札もつけたままなので、その日のうちに店舗に行きクーリング・オフで返品したいと伝えると、クーリング・オフできないと言われた。

【ポイント】　※岡山市消費生活センター

★ クーリング・オフは訪問販売や電話勧誘販売などの不意打ち的な勧誘などにより契約した場合などに適用される制度です。

★ 自分で店舗に出向いて商品を選択する「店舗購入」や、TVやインターネットなどで商品を申し込む「通信販売」は、クーリング・オフ制度はないので注意しましょう。

★ お店で購入したものについて返品ができたという話は聞いたことがあるかもしれませんが、それはあくまでお店のサービスとして「お店と合意」しているだけとなりますので、買い物の際には、事前に返品が可能かどうか利用店の規約を確認しましょう。

クーリング・オフできるか迷ったときは、消費生活センターへご相談ください。

岡山市消費生活センター ☎803-1109（平日9～16時）
消費者ホットライン ☎188

令和8年度 婦人大会

主催 岡山市教育委員会
共催 岡山市連合婦人会

岡山市連合婦人会総会(13時00分開会)終了後、婦人大会を開催します。一般の方も入場可能です。

申込不要 入場無料 一般OK

■日時：令和8年5月1日(金)14時20分～15時40分
■会場：岡山芸術創造劇場ハレノワ 中劇場(岡山市北区表町3-11-50)
■講師：天川　栄人　氏　(小説家)
■演題：児童書作家のお仕事～これからの子どもたちのために～
■問合せ先：岡山市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習課（☎086-803-1606）

【講師紹介】小説家。近年は児童書分野をメインに活動中。全国でワークショップや講演も行う。岡山では県内高校文芸部の生徒を対象にした「文芸道場おかやま」の講師を継続して務めている。

1991年 岡山生まれ　2010年 岡山県立岡山操山高等学校卒業
2016年『ノベルダムと本の虫』(角川書店)でデビュー
2016年 京都大学総合人間学部卒業
2018年 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程修了
2020年 高校生文芸道場おかやま散文部門講師(以降継続)
2023年『おにのまつり』(講談社)で第9回児童ペン賞受賞
2024年『セントエルモの光』『アンドロメダの涙』(講談社)で第48回日本児童文芸家協会賞受賞
朝日中高生新聞にて『空と花のパレード』を連載
2025年『わたしは食べるのが下手』(小峰書店)が第71回青少年読書感想文全国コンクール(中学生の部)課題図書に選定
福武教育文化賞、岡山市文化奨励賞受賞